

事務事業評価表

事務事業名	駅北口地区土地区画整理推進	計画コード	0101
所属名(部・課・担当)	建設部 駅北口土地区画整理事業事務所	担当名	
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】		
基本施策	良好な市街地の整備		
施策	1	中心市街地にふさわしい駅北口周辺の整備	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	土地区画整理法
対象	駅北口土地区画整理事業区域内の土地所有者及び借地権者		
意図・目的	市民と市が共に協働し、住み良いまちづくりを行うために、事業への理解と協力が得られているようにする。		
活動概要	中心市街地としての整備と併せて、良好な住宅地の形成を進めるため、土地区画整理事業を推進する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標											
		土地画整理審議会開催回数	回	2	8	6.0	8.0						
		意向調査票回収率	%	92.8									
	追加指標												
	権利者個別説明人数	人			273.0	276.0							
事業費	予算額	千円	116,822	220,033	150,123	153,067	備考						
	決算額	千円	115,586	214,709	149,350		22年度から23年度への繰越明許費は、22年度に計上しています。 (繰越明許費) 予算額36,060(千円) 決算額31,463(千円)						
	財源内訳	(一般財源)	千円	115,586	214,709	149,350							68,293
		(特定財源)	千円	0	0	0							84,774
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	5 1	5 1	5.0 0.9							6.0 0.9
		職員分	千円	30,500	30,500	30,500	36,600						
		非常勤分	千円	1,000	1,000	900	900						
総事業費(事業費+人件費)	千円	147,086	246,209	180,750	190,567								
定性的評価	活動の成果	事業の公平性を確保するため、権利者の代表から組織される土地区画整理審議会を設置し、換地計画に関わる事項の審議を進めることができた。 また、概略仮換地案個別説明会を実施し、仮換地案に対する意向状況を把握することができた。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	今後、早期の仮換地案に向けて、権利者の合意形成を図ることが課題である。 仮換地指定後は、事業期間の短縮とコスト縮減に向けて、効率的・経済的な移転計画と施工計画を立てながら事業推進に努める。
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 一次評価のとおり、市の中心市街地形成には、必要な事業である。 概略仮換地案の意見要望への対応は、十分な説明を行い、合意形成を図った上で、仮換地案を作成していくことが必要である。今後は、平成24年度内に仮換地指定を行い、工事に着手し、早期完成を目指し推進する。
--------	---

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	道路管理	計画コード	0601
所属名(部・課・担当)	建設部 道路安全課	担当名	道路管理
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】		
基本施策	安全で快適な道路環境の整備		
施策	6	安全で快適な道路の整備	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	道路法
対象	道路利用者		
意図・目的	道路台帳の整備及び道路障害物の除去を行い、道路を管理し良好な状態に保つことにより、道路利用者が、安心、安全に通行できる道路状態にする。		
活動概要	台帳整備のため、市内道路・水路の現地踏査及び測量を実施する。また、定期的な道路パトロールを実施し道路の障害物(ごみ)を除去する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値					
活動実績	当初設定指標	台帳整備率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
		道路パトロール件数	件	26.0	24.0	26.0	25.0	26.0	26.0	100.0			
		道路ごみ撤去数量	t	580.0	551.0	527.7	500.0	450.0	117.3				
定量的評価	事業費	予算額	千円	103,076	36,352	34,922	34,914	備考					
		決算額	千円	98,255	30,630	28,361	-						
	財源内訳	(一般財源)	千円	98,255	30,630	28,361	34,902						
		(特定財源)	千円	0	0	0	12						
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0		
		職員分	千円	6,100	6,100	6,100	6,100						
		非常勤分	千円	0	0	0	0						
	総事業費(事業費+人件費)	千円	104,355	36,730	34,461	41,014							
定性的評価	活動の成果	事業の大半が経常経費で執行する事業です。主な事業は道路台帳補正ですが、年度内に発生した道路区域の認定、変更、廃止に伴い台帳の補正を適正に執行した。また、道路上のごみの撤去及び放置車両撤去も実施し道路を安心して通行できるよう努めた。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	事業の大部分が経常経費となっている事業であるが、道路については未査定道路の解消に努め台帳管理の効率化に勤める必要がある。また、道路ごみの問題は有効な解決策がないため、今後、道路ごみ減少についての研究を進め、事業の削減に努める。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)		

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)		
	道路事業のうち、財産管理等の基本となる事業であり、電算化等により効率化に努めているが、不法投棄による道路の支障物件の撤去費用が増加しているため、地域として、不法投棄を減らすような環境づくりが必要である。		

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)		
取組内容(改善内容)			

事務事業評価表

事務事業名	道路維持	計画コード	0602
所属名(部・課・担当)	建設部 道路安全課	担当名	工務
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】		
基本施策	安全で快適な道路環境の整備		
施策	6	安全で快適な道路の整備	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	道路法等
対象	市内在住者及び和光市道利用者		
意図・目的	道路及び道路付属物(側溝・街路樹等)を適正に管理し、快適な道路空間を維持し、良好な住環境の推進に寄与する。		
活動概要	市道の路面清掃、側溝清掃、植樹帯管理を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: 民間企業) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値					
定量的評価	活動実績	当初設定指標											
		路面清掃延長	m	60,450.0	9,100.0	27,250.0	75,000.0	25,000.0	109.0				
		側溝清掃延長	m	2,643.0	1,745.0	2,407.5	5,300.0	5,300.0	45.4				
		植樹帯管理延べ面積	m ²	46,270.0	43,516.4	45,826.3	59,886.0	46,000.0	99.6				
追加指標	剪定本数	本	2,191.0	2,307.0	724.0	1,511.0	2,000.0	36.2					
定量的評価	費用	事業費	予算額	千円	47,465	56,561	57,289	57,248	備考				
			決算額	千円	47,465	45,149	55,721	-					
			財源内訳	(一般財源)	千円	47,465	45,149	55,721	57,248				
				(特定財源)	千円	0	0	0	0				
		人件費	職員数(正規/非常勤)	人	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0			
			職員分	千円	6,100	6,100	6,100	6,100					
			非常勤分	千円	0	0	0	0					
	総事業費(事業費+人件費)	千円	53,565	51,249	61,821	63,348							
定性的評価	活動の成果	路面清掃 27,250m、側溝清掃 2,407.5m、除草 45,826.3m ² 、高木剪定 706本、中低木剪定 18本、草花植替え688株、害虫駆除等を行うと共に職員による清掃等を実施し、道路利用者の通行に対する安全確保及び住環境の維持を図った。 引き続き維持管理を継続し、安全確保、住環境の維持を図ると共に、自然災害への備えをした。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	B
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	C	C
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	B	B
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	B	B
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	樹木の成長に伴い、十分な維持管理費を確保することが出来ないため、景観に合わせた樹形を意識した剪定を行うことが出来ないだけでなく、全ての樹木を剪定することが行えていない。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	道路排水施設や樹木の適切な管理は冠水等の災害防止の面からも重要である。維持管理作業は、危険性や専門性もあるので、市民協働による事業展開は、路面清掃等の簡易な作業以外は困難である。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	水路管理・改修	計画コード	0603
所属名(部・課・担当)	建設部 道路安全課	担当名	工務
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】		
基本施策	安全で快適な道路環境の整備		
施策	6	安全で快適な道路の整備	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	
対象	市内在住者		
意図・目的	豪雨時において雨水の処理が適切になされるようにする。		
活動概要	水路の整備及び清掃を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考	
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標	水路浚渫延長	m	758.0	378.0	134.1	230.0	1,200.0	11.2				
			除草面積	m ²	10,233.0	12,675.0	11,532.5	1,800.0	10,000.0	115.3				
			水路改修延長	m	49.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0				
		追加指標												
	費用	事業費	予算額		千円	22,782	8,747	8,847	8,846	備考				
			決算額		千円	22,782	8,006	5,905	-					
			財源内訳	(一般財源)		千円	22,782	8,006	5,905	8,846				
				(特定財源)		千円	0	0	0	0				
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0			
			職員分		千円	6,100	6,100	6,100	6,100					
非常勤分			千円	0	0	0	0							
	総事業費(事業費+人件費)		千円	28,882	14,106	12,005	14,946							
定性的評価	活動の成果	水路清掃・除草業務を11,532.5㎡、水路浚渫を134.1m行った結果、大きな被害は無かった。しかし、水路の整備工事が進まないため、未整備箇所は、一時的な冠水が見られた。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	水路整備の中断により、土砂堆積による苦情は増加傾向にあり、予算内で全て対応することができない。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
事業の方向性	財政状況の悪化により、水路整備工事は22年度から休止しているが、素掘り水路の土砂体積等により冠水箇所も生じていることから、再開が望まれる。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	道路整備	計画コード	0604
所属名(部・課・担当)	建設部 道路安全課	担当名	道路管理・工務
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】		
基本施策	安全で快適な道路環境の整備		
施策	6	安全で快適な道路の整備	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	道路法等
対象	道路利用者及び周辺住民		
意図・目的	道路拡幅、歩道の設置により安全な道路となっているようにする。		
活動概要	道路の拡幅・歩道の設置工事を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度	達成度 (%)	備考	
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標	道路改良延長	m	560.0	657.0	120.3	135.0	200.0	60.2				
			道路用地買収面積	m ²	581.0	271.0	132.4	300.0	140.0	94.6				
			歩道整備延長	m	112.0	0.0	34.8	105.0	200.0	17.4				
		追加指標												
	費用	事業費	予算額		千円	166,438	98,980	86,226	110,055	備考				
			決算額		千円	141,387	83,898	67,480	-	繰越明許費14,044千円				
			財源内訳	(一般財源)		千円	141,387	83,898	67,480	110,055				
				(特定財源)		千円	0	0	0	0				
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	1.2	0.0	1.2	0.0	1.2	0.0			
			職員分		千円	7,320	7,320	7,320	7,320					
非常勤分			千円	0	0	0	0							
	総事業費(事業費+人件費)		千円	148,707	91,218	74,800	117,375							
定性的評価	活動の成果	道路改良工事を5路線行った。厳しい財政状況及び関係地権者の理解・協力を得ることが難しいため、計画に沿った進捗は望めないが、継続し道路整備を進めていく。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	改良工事により、安全な道路整備を必要とする箇所は多いが、関係地権者の理解・協力を得ることが難しく、また、協力を得られても財政面から難しい状況にある。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	厳しい財政状況のなか、道路整備計画に基づき、計画的な整備は困難なことから、建築計画や相続等の機会に対応し、道路拡幅用地の確保に努める。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	道路補修	計画コード	0605
所属名(部・課・担当)	建設部 道路安全課	担当名	工務
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】		
基本施策	安全で快適な道路環境の整備		
施策	6	安全で快適な道路の整備	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	道路法等
対象	市内在住通勤者及び和光市道利用者		
意図・目的	道路が適切に維持管理され、道路が起因となる事故の心配が無く利用することができるようにする。		
活動概要	市道維持としての舗装補修、歩道の段差解消、道路側溝の補修工事を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	見込値	目標値							
定量的評価	活動実績	当初設定指標	舗装補修工事延長	m	1,434.0	2,544.0	1,889.8	2,400.0	2,000.0	94.5				
			舗装修繕箇所数	箇所	37.0	60.0	39.0	33.0	60.0	65.0				
			緊急箇所数	箇所	86.0	81.0	71.0	80.0	80.0	88.8				
		追加指標												
		事業費	予算額	千円	240,601	209,908	157,476	200,339	備考					
		決算額	千円	175,032	109,203	115,765	-	繰越明許費33,030千円						
	財源内訳	(一般財源)	千円	175,032	109,203	115,765	200,339							
(特定財源)		千円	0	0	0	0								
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0			
		職員分	千円	10,980	10,980	10,980	10,980							
		非常勤分	千円	0	0	0	0							
		総事業費(事業費+人件費)	千円	186,012	120,183	126,745	211,319							
定性的評価	活動の成果	当初工事予定箇所と舗装修繕単価契約を合わせ、延長 851.5mを舗装補修を実施した。 舗装修繕を39ヶ所、緊急工事を71箇所行った。 舗装補修工事、道路側溝補修、布設工事による道路維持管理を行い、道路事故防止に努めた。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	予算内での道路の補修への全ての要望に対応することが出来ず、また、補修範囲も全幅員での補修工事でなく部分補修となっており、部分補修も全てを年度内に行えないため、補修時期が遅れてしまう。そのため、補修範囲が大きくなり、結果として補修費用が増加する傾向にある。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 厳しい財政状況により、応急的な部分補修で対応していることから、補修を必要とする箇所が増加しているため、効率的な対応を図り、事業を進めていく。
--------	---

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	駅南口広場維持管理				計画コード	0606		
所属名(部・課・担当)	建設部 都市整備課				担当名	公園緑地担当		
基本目標	快適で暮らしやすいまち【都市基盤】							
基本施策	安全で快適な道路環境の整備							
施策	6	安全で快適な道路の整備						
取組内容番号								

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	
対象	広場利用者		
意図・目的	交通機関が利用しやすい環境にする。		
活動概要	南口駅前広場改修工事、広場清掃、トイレ清掃、除草を行う。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: (社)朝霞地区シルバー人材センター) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値					
定量的評価	活動実績	当初設定指標	修繕件数	件	6.0	2.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	100.0	
		剪定及び除草件数	件	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	50.0			
		緊急工事件数	件	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0			
	追加指標												
	費用	事業費	予算額		千円	5,151	4,166	5,359	5,425	備考			
			決算額		千円	4,161	4,005	4,310	-				
財源内訳			(一般財源)		千円	4,161	4,005	4,310	5,425				
			(特定財源)		千円	0	0	0	0				
人件費		職員数(正規/非常勤)		人	0.5	0.0	0.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	
		職員分		千円	3,050	3,050	1,830	0					
	非常勤分		千円	0	0	0	0						
総事業費(事業費+人件費)		千円	7,211	7,055	6,140	5,425							
定性的評価	活動の成果	;トイレ清掃や広場場内の清掃を行い、良好な広場環境を維持している。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	交通結節点として年々利用者が増加する中、市の表玄関として、良好な維持管理が求められていることから、委託による維持管理を実施していかなければならない。
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 維持管理は、このまま継続していかなければならないが、トイレなど老朽化が進んでいる。
--------	--

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	